

球形タンク耐震強化

(株)石井鐵工所では、内容物や事業内容に応じて関連法規（高圧ガス保安法、ガス事業法等）に適合した耐震性評価と耐震強化方法の立案及び施工を行っています。球形タンク・ガスホルダーをはじめ、各種圧力タンク（横置、縦置）や基礎等につきましても対応しております。



支柱・パイプブレース補強工事



パイプブレース補強工事

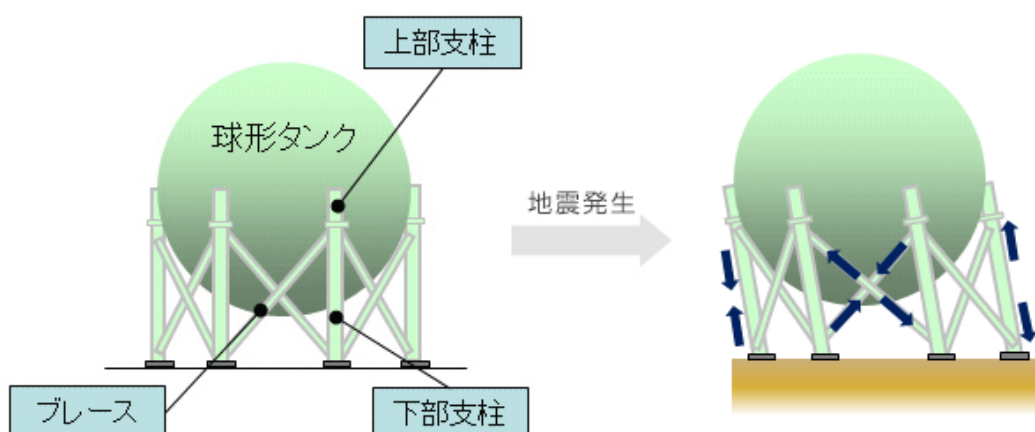


支柱・タイロッドブレース・基礎更新工事

球形タンク耐震強化の必要性

球形タンクは、地震が発生すると様々な方向に揺れ動き、可燃性ガスが貯蔵された球体を支える支持構造部（支柱、ブレースなど）に応力が発生し、強度が不足すると亀裂や破断につながる可能性があります。

東日本大震災においては、支持構造部の1つであるブレースの破断により大きな事故が発生しました。これらのトラブルをふまえ、球形タンクの耐震性を再評価し、強度が不足する場合はその部位を強化することが求められています。



地震が発生しタンクが揺れ動くと、支持構造部には矢印のような応力が発生し、強度が不足すると亀裂や破断につながる可能性があります。

お問い合わせはこちら ▶

<https://www.ishii-iiw.co.jp/contact/>



株式会社 石井鐵工所